

M&Aフォーラムの懸賞論文 第13回M&Aフォーラム賞 (RECOF賞)募集のご案内

M&Aフォーラムは、わが国のM&Aの普及・啓発、人材や市場の育成を目的とした活動を展開しております。

M&Aフォーラムでは、この活動の一環としてM&Aに関する法律・経済・経営・会計・税務・社会・文化等さまざまな観点からの優れた著作、研究論文を表彰する『M&Aフォーラム賞』を設けております。皆様の積極的なご応募をお待ちしております。

M&Aフォーラム賞(RECOF賞)

応募の対象は、M&Aに関わる著書、研究論文(M&Aと法律・経済・経営・会計・税務・社会・文化等との関係について論じたもの)で、理論的・実証的・実務的な分析を論じたものとします。

原則として2018年4月から2019年3月までに発表された著書、論文で、経済専門誌、総合雑誌、各種機関誌等での掲載論文や、学生の方の修士論文、博士論文、卒業論文などの論文も可です。

(詳しくは裏面の応募要項、またはホームページをご覧ください)

M&Aフォーラムとは..

M&Aフォーラムは、わが国のM&Aの発展と普及を促進するために、法律、経済、経営、会計等の様々な関係分野の有識者、弁護士・公認会計士・税理士等の実務専門家、企業関係者及び政府関係者等が学際的に参加する場です。このフォーラムは、M&A研究会(内閣府経済社会総合研究所)の提言を受けて、2005年12月に設立された民間の団体です。

学問と実務の双方から、進歩、変化するわが国のM&Aのあり方について積極的に提言を行うとともに、M&Aに従事する人材の育成や市場の健全な発展に資することをテーマとしております。



第12回M&Aフォーラム賞表彰式
(2018.9.25)

会長の落合誠一氏(東京大学名誉教授)、富山和彦氏(経営共創基盤代表取締役社長)を始め、研究者から実務家に至るM&Aの各分野のトップクラスの皆様が中心となり、M&A人材育成塾やM&Aフォーラム賞、日本各地でのM&A普及啓発シンポジウム等の活動を展開しております。



上から順に、第1回～第11回までの受賞者(表彰式)。

M & A フォーラムの懸賞論文！ 第13回 M&A フォーラム賞 応募作品 募集要項

応募資格、条件など

- [資格] ・学識経験者、行政担当者、M&A 専門家、企業関係者(実業界)、大学院・大学・各種専門学校を含めた学生等、幅広い分野の方々からの応募を受け付けます。
・個人のほか、学校やゼミナールなどの団体、グループでも応募ができます。
- [テーマ] ・M&A に関わる著書、研究論文(M&A と法律・経済・経営・会計・税務・社会・文化等との関係について論じたもの)で、理論的・実証的・実務的な分析を論じたものとします。
- [条件] ・日本語で書かれたもので、原則として 2018 年 4 月から 2019 年 3 月までに発表された作品(著書、論文)で、経済専門誌、総合雑誌、各種機関誌等に掲載された論文も可とします。
・また、大学院、大学、各種専門学校を含めた学生の方々につきましては、修士論文、博士論文、卒業論文も対象に加えます。
・対象となる著書および論文いずれも、執筆者ご自身の応募による作品に限定いたします。
- [応募] ・M&A フォーラムのホームページ(<http://www.maforum.jp>)にある①所定の応募用紙に記入し、②作品要旨(1,000 字程度、様式自由)とともに③応募作品(2 部)をご提出ください。
- [期間] ・応募期間は 2019 年 4 月 30 日までとし、当日の消印も有効といたします。
- [発表] ・入選者には 2019 年 8 月末を目途に本人宛に通知するとともに、M&A フォーラムのホームページ(<http://www.maforum.jp>)にて発表を行います(入選者のみに通知します)。
・入選者の表彰および賞の贈呈は 2019 年 9 月下旬から 10 月上旬を予定しております。

審査、選考について

- 応募書類、応募書籍・論文は選考委員会で審査を行います。
- 選考委員長は、岩田 一政 氏(日本経済研究センター 理事長)にお願いしております。
- 選考委員会は、M&A に関するさまざまな分野の主導的な研究者や実務者の第一人者で構成されます。
 <第13回選考委員会(敬称略)>
 - ・選考委員長 岩田 一政 (日本経済研究センター 理事長)
 - ・選考委員 大杉 謙一 (中央大学法科大学院教授)
 - 西山 茂 (早稲田大学ビジネススクール教授)
 - 丹羽 昇一 (株式会社レコフデータ 専務理事)
- 応募作品および選考過程に関するお問合せには応じられません。

第12回M&Aフォーラム賞 表彰式



表彰 賞金

- ◆M&A フォーラム賞正賞 『RECOF 賞』 1 篇 賞状・副賞 50 万円
- ◆M&A フォーラム賞奨励賞 『RECOF 奨励賞』 1 篇 賞状・副賞 10 万円
- ◆M&A フォーラム賞選考委員会特別賞 『RECOF 特別賞』(社会人を含む学生対象) 1 篇 賞状・副賞 10 万円

【過去 11 回のM&Aフォーラム賞(正賞)受賞作品のご紹介】(敬称略)

- 《第1回》『M&Aと株価』井上光太郎/加藤英明 共著(東洋経済新報社)
- 《第2回》『日本のM&A 企業統治・組織効率・企業価値へのインパクト』宮島英昭 編著(東洋経済新報社)
- 《第3回》『M&A国富論 「良い会社買収」とはどういうことか』岩井克人/佐藤孝弘 共著(プレジデント社)
- 《第4回》『暖簾の会計』山内暁 著(中央経済社)
- 《第5回》『企業価値向上の事業投資戦略～成長性とリスクを可視化する定量的アプローチ～』
太田洋子/張替一彰/小西健一郎 共著(ダイヤモンド社)
- 《第6回》『ステークホルダー 小説 事業再生への途』堀内秀晃 著(金融財政事情研究会)
- 《第7回》『友好的買収の場面における取締役に対する規律』白井正和 著(商事法務)
- 《第8回》『スポンサー企業のケイパビリティと企業再生M&Aの成果』芦澤美智子 著(博士論文)
- 《第9回》『海外企業買収 失敗の本質 戦略的アプローチ』松本茂 著(東洋経済新報社)
- 《第10回》『M&Aにおける第三者委員会の理論と実務』白井正和/仁科秀隆/岡俊子 共著(商事法務)
- 《第11回》『日本の公開買付け 制度と実証』田中亘/森 濱田松本法律事務所 編著(有斐閣)
- 《第12回》『IFRS任意適用がM&Aの収益性へ与える影響』天野良明 著(修士論文)

株式会社レコフは、2000 年度に「M&A に関する社会科学的観点からの研究論文の執筆で顕著な業績をあげた学生・院生を顕彰する懸賞論文制度」として RECOF 賞を創設しました。そして、2005 年度まで 6 回にわたり、実施されてきましたが、「M&A フォーラム」の設立にあたり、新たに M&A フォーラム賞『RECOF 賞』として引き継がれました。

◆応募方法の詳しいお問合せ、応募書類(含む作品、要旨)のご提出は下記、事務局までお願いします。

【M&A フォーラム】 <http://www.maforum.jp>

事務局：一般社団法人 日本リサーチ総合研究所

連絡先 〒102 - 0082 東京都千代田区一番町 10 番地 ソテイラビル 3 階

電話：03 - 5216 - 7315 FAX：03 - 5216 - 7316

